

## 【指導法改善に向けての参考例「水産業のさかんな地域」】

### ねらい

- 「水産業がさかんな地域では、どのようにふうや努力をして消費者に水産物をとどけているのだろうか」を学習課題とした単元において、水産業に関わる人たちのなやみや願いについて理解を深める。

### 学習指導要領における内容

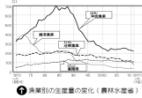
〔第5学年〕(2) 我が国の農業や水産業について、次のこと(略)を調査したり地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ、それらは国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることや自然環境と深いかわりをもって営まれていることを考えるようにする。

### 授業アイデア例

- 調べる活動では、何を使い、何を読み取らせるかというねらいをもった資料の提示が重要である。また、複数の資料を関連付けながら説明させる指導も必要となる。この例は、複数の資料を関連付けながら水産業の課題についての理解を深めさせるものである。

#### 主な学習内容・活動

- 漁業別生産量の変化のグラフを提示する。

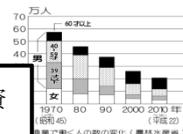


#### 主な発問・指示

- 資料から分かることは何か。
- どこから読み取ったのか。

漁師の人たちは、どのようななやみや願いをもっているのだろうか。

- 漁業で働く人の数の変化のグラフや200海里水域の地図、北方領土の資料等を基に生産量の変化の原因について調べ、話し合う。
- 資料から分かることは何か。
- 生産量の変化につながることは何か。



気付いたことの発表だけでなく、資料を基に理由や根拠を述べさせる。

- 調べて分かったことを基に漁師の人たちのなやみや願いについて考えたことを記述する。



記述内容の観点を明示。

- 学習のまとめをする。
- そう考えたのはなぜか。
- ◆ ポストテストを実施する。

### 単元の流れ【全7時間】

【第1時】スーパーマーケットの鮮魚コーナーの観察、ちらしなどの資料の活用、水産業についての新聞記事などから問題意識をもつ。

水産業がさかんな地域では、どのようにふうや努力をして水産物を消費者にとどけているのだろうか。

【第2～4時】漁の仕方や漁港から消費地を結ぶ運輸の工夫や努力などについて調べ、その理由について話し合う。

【第5時】水産業の従事者の抱えるなやみや願いについて統計資料等を基に調べ、自分なりの改善策を考える。

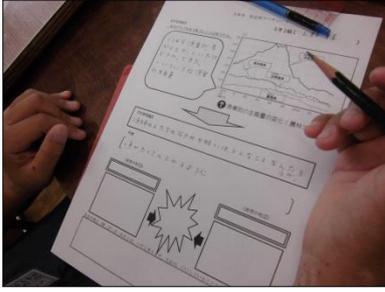
【第6・7時】水産資源の保護、育成の取組について調べ、今後の水産業で求められる工夫を生産者・消費者の立場から考え、話し合う。

水産業に関わる人たちは食料確保のために様々なくふうや努力をしている。

### 重点事項

- 観点や文例を示すなど、書くことが苦手な児童への手立ても工夫したい。
- 考えをまとめたり、発表したりする際、学習中に得た用語を適切に使うように意識させる。

【ジグソー学習を取り入れた本時案（5/7）時】

過程	主な学習活動	児童の思考のプロセス	活動の様子
つかむ	<p>1 グラフを読み取り，気付いたことを発表する。</p> <p><b>Q.</b> このグラフから分かることは何だろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遠洋漁業が少なくなっているよ。</li> <li>・ 他の漁業の生産量も減っているね。</li> </ul>	<p>①気付いたことを記入</p> 
たてる	<p>準備：漁業別生産量のグラフ</p> <p>2 生産量の変化から，漁師が抱える課題を予想し，学習問題を立てる。</p> <p>漁師は，どんななやみや願いをもっているのだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 魚が減ってきたのかも。</li> <li>・ 遠くの海で漁ができなくなってきたって新聞に載っていたよ。</li> </ul>	<p>②一人調べ</p> 
しらべる	<p>3 学習問題に対する予想を立て，追究の柱を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 柱①：生産量が減ったわけ</li> <li>・ 柱②：漁師が困っていること</li> </ul> <p>4 追究の柱について調べる。</p> <p><b>〈追究活動の流れ〉</b></p> <p>ア 学習班(あるいはペア)内で柱①か②を調べる担当を決め，決まった課題を調べる。</p> <p>イ 各柱担当で集まり，調べて分かったことの検討を行う。</p> <p>ウ もとの学習班に戻り，分かったことを伝え合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 魚がとれなくて困っているかも。</li> <li>・ 生産量が減ったわけは何だろう。</li> <li>・ 漁師の人たちは今，どんななやみや願いをもっているのだろう。</li> </ul>	<p>③柱ごとに検討</p> 
たしかめる	<p>(1) 一人調べをする。</p> <p>「読み取り」</p> <p>(2) 追究の柱ごとに調べたことを話し合い，考えを整理する。</p> <p>「解釈」</p> <p>(3) 班を再編成して，交流する。</p> <p>「説明」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 働く人が減ってきている。</li> <li>○ 輸入される水産物が増えた。(価格競争)</li> <li>○ 二百海里より遠い海では漁業が制限される。</li> <li>○ 水産資源が減少している。</li> </ul>	<p>④意見の交流</p> 
まとめる	<p>5 交流して分かったことを根拠として学習問題に対する自分の考えをワークシートにまとめる。</p> <p>「論述」</p> <p>6 振り返る。(ポストテスト)</p>	<p>柱① 柱②</p> <p>一班 二班 三班 四班 五班</p> <p>柱①②から分かることは…</p> <p>生産量や働く人の減少になやみ，漁場や資源が元通りになることを願っている。</p>	<p>⑤まとめ（論述）</p> 

